

## 各教科の学習評価について（お知らせ）

令和5年6月

与那原町立与那原中学校

### 1. 「学習評価」について

学習評価とは、学校における教育活動において、生徒の学習状況を評価するものです。『生徒にどのような力が身に付いたか』という学習の成果を的確に捉え、教師の指導改善に生かすとともに、生徒自身が自らの学習を振り返り次の学習に向かうことができるようにするために行います。

### 2. 「観点別学習状況評価」と「評定」について

観点別学習状況評価	学習した内容が「どの程度身につけているか」を、単元やまとりのある学習活動において <u>3つの観点</u> からみとり、「A・B・C」で表す評価。
↓	
評定	各教科の目標が『どの程度実現できたか』について、5段階で表したものを、「 <u>観点別学習状況の評価</u> 」を総括して決定します。

### 3. 「観点別学習状況評価」について

(1) 3つの観点…各教科等の学習状況について、以下の表で示した3つの観点から捉えて評価します。

観 点	内 容
知識・技能	各教科で学習した知識及び技能の習得状況について評価するもの。新たに学ぶことを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に <u>概念等を理解したり、技能を習得したり</u> しているかを評価します。
思考・判断・表現	各教科等の知識及び技能を活用して、課題を解決するために必要な <u>思考力・判断力・表現力</u> 等を身に付けているかどうかを評価するもの。
主体的に学習に取り組む態度	知識及び技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について <u>試行錯誤</u> するなど <u>自らの学習を調整</u> しながら <u>粘り強く学ぼう</u> としているかどうかという意図的な側面を評価するもの。

(2) 観点別学習状況評価の示し方

各観点の内容について	評 価	到達度のめやす
十分満足できると判断される場合	A	80%以上 ～ 100%
おおむね満足できると判断される場合	B	40%以上 ～ 80%未満
努力を要すると判断される場合	C	0% ～ 40%未満

### 4. 「評定」について…観点別学習状況の評価結果を総括し、学習目標の実現状況を5段階で表します。

観点別学習状況評価の結果	A・B・Cの組み合わせ	学習目標の実現状況	評定
3つの観点がすべてA	AAA	「十分満足できる」かつ「特に程度が高い」と判断	5
2つの観点がA、1つの観点がB	AAB・ABA・BAA	「十分満足できる」と判断	4
2つの観点がB、1つの観点がA・C	ABB・BBA・BAB・BBB	「おおむね満足できる」と判断	3
3つの観点がすべてB	BBC・BCB・CBB		
3つの観点のうち、2つの観点がC	BCC・CBC・CCB	「努力を要する」と判断	2
3つの観点がすべてC	CCC	「いっそう努力を要する」が、改善が認められると判断	
		「いっそう努力を要する」と判断	1

※3つの観点には相関性があるため、AとCの評価が混在する事例は基本的に見られないと考えています。

### 5. 「個人内評価」について

観点別学習状況の評価や評定では示すことができない、生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況についての評価のことです。これらは「個人内評価」として、生徒個人に対し「認め、励ます」声かけを行っていきます。